

表1 今回の分析に活用した農作業中の負傷事故及び死亡事故把握件数
(単位：件、%)

		22年度 (22.4~23.3)	
事故発生件数計		828	(100.0)
		215	(100.0)
農業機械作業に係る事故		538	(65.0)
		172	(80.0)
性別	乗用型トラクター	142	{26.4}
		83	{48.3}
	歩行型トラクター	65	{12.1}
		21	{12.2}
	農用運搬車	45	{8.4}
		22	{12.8}
	自脱型コンバイン	63	{11.7}
		8	{4.7}
動力防除機	13	{2.4}	
	2	{1.2}	
動力刈払機	86	{16.0}	
	4	{0.0}	
その他	124	{23.0}	
	32	{18.6}	
農業用施設作業に係る事故		56	(6.8)
		7	(3.3)
機械・施設以外の作業に係る事故		234	(28.3)
		36	(16.7)
性別	男	636	(76.8)
		182	(84.7)
	女	186	(22.5)
	30	(14.0)	
性別	不明	6	(0.7)
		3	(1.4)
うち 65歳以上層に係る事故		556	(67.1)
		168	(78.1)

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表2 今回の分析に活用した農業機械作業に係る死亡及び負傷事故の機種別・原因別把握件数
(単位：件)

事故区分 事故発生原因	農 業 機 械 作 業 に 係 る 事 故							合 計
	乗用型 トラクター	歩行型 トラクター	農 用 運搬車	自脱型 コバイン	動 力 防除機	動 力 刈払機	その他	
機械の転落・転倒	90 68	11 4	15 12	21 4	2 1	4 2	28 12	171 103
ほ 場 内	35 27	9 4	7 6	11 2	1 1	2 2	11 3	76 45
道 路 か ら	55 41	2 -	8 6	11 3	1 -	1 -	17 9	95 59
道路上での 自動車との衝突	3 2	1 1	2 2	- -	- -	- -	3 1	9 6
挟 ま れ	10 3	18 11	7 2	5 2	2 -	3 2	21 7	66 27
ひ か れ	3 1	4 1	6 5	1 1	1 1	- -	4 -	19 9
回転部等への 巻き込まれ	11 7	21 4	2 -	19 -	- -	6 -	27 5	86 16
機械からの転落	8 1	- -	4 -	3 -	- -	- -	8 4	23 5
そ の 他	17 1	10 -	9 1	14 1	8 -	73 -	33 3	164 6
計	142 83	65 21	45 22	63 8	13 2	86 4	124 32	538 172

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表3 今回の分析に活用した農業用施設作業に係る死亡及び負傷事故の施設別把握件数

事故区分 事故発生原因	農 業 用 施 設 作 業 に 係 る 事 故					合 計
	畜舎	作業舎	サイロ	ビニールハウス	その他	
墜落、転倒	7 1	15 1	- -	2 -	7 -	31 2
落下物によるもの	1 1	2 -	- -	- -	- -	3 1
農薬による中毒	- -	- -	- -	- -	- -	- -
COガス等による中 毒	- -	- -	- -	1 1	- -	1 1
酸素欠乏によるも の	- -	- -	- -	- -	- -	- -
感 電	- -	- -	- -	- -	- -	- -
火・熱によるもの	- -	- -	- -	- -	- -	- -
そ の 他	4 1	9 1	1 -	2 1	5 -	21 3
計	12 3	26 2	1 -	5 2	12 -	56 7

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表4 今回の分析に活用した農業機械・施設以外の作業に係る原因別事故把握件数

事故発生原因	農業機械・施設以外の作業に係る事故				合計
	ほ場	道路	施設	その他	
ほ場、道路からの転落	34 4	3 1	- -	4 2	41 7
木等の高所からの転落	20 3	- -	4 -	1 1	25 4
道路上での事故	- -	7 2	- -	1 1	8 3
稲わら焼却中等の火傷	11 7	- -	- -	- -	11 7
家畜によるもの	- -	- -	9 1	- -	9 1
農薬による中毒	- -	- -	- -	- -	- -
蛇、昆虫によるもの	5 -	- -	- -	4 -	9 -
落雷によるもの	- -	- -	- -	- -	- -
刃部によるもの	14 -	- -	- -	3 -	17 -
溺水	2 1	- -	- -	1 1	3 2
作業中の病気によるもの	20 7	- -	- -	- -	20 7
うち熱中症によるもの	19 7	- -	- -	- -	19 7
その他	73 3	2 -	6 -	10 2	91 5
計	179 25	12 3	19 1	24 7	234 36

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表1 今回の分析に活用した農作業中の負傷事故及び死亡事故把握件数
(単位：件、%)

		22年度上半期(4月~9月)	
事故発生件数計		545	(100.0)
		144	(100.0)
農業機械作業に係る事故		366	(67.2)
		112	(77.8)
乗用型トラクター		96	{26.2}
		60	{53.6}
歩行型トラクター		42	{11.5}
		6	{5.4}
農用運搬車		19	{5.2}
		11	{9.8}
自脱型コンバイン		44	{12.0}
		6	{5.4}
動力防除機		12	{3.3}
		2	{1.8}
動力刈払機		76	{20.8}
		4	{0.0}
その他		77	{21.0}
		23	{20.5}
農業用施設作業に係る事故		35	(6.4)
		5	(3.5)
機械・施設以外の作業に係る事故		144	(26.4)
		27	(18.8)
性別	男	414	(76.0)
		122	(84.7)
	女	127	(23.3)
		20	(13.9)
	不明	4	(0.7)
		2	(1.4)
うち 65歳以上層に係る事故		374	(68.6)
		115	(79.9)

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表2 今回の分析に活用した農業機械作業に係る死亡及び負傷事故の機種別・原因別把握件数
(単位：件)

事故区分 事故発生原因	農 業 機 械 作 業 に 係 る 事 故							合 計
	乗用型 トラクター	歩行型 トラクター	農 用 運搬車	自脱型 コバイン	動 力 防除機	動 力 刈払機	その他	
機械の転落・転倒	68 51	9 3	7 5	16 3	2 1	4 2	23 9	128 74
ほ 場 内	22 16	7 3	3 2	9 2	1 1	2 2	9 2	53 28
道 路 か ら	46 35	2 -	4 3	7 1	1 -	1 -	14 7	75 46
道路上での 自動車との衝突	2 1	- -	- -	- -	- -	- -	3 1	5 2
挟 ま れ	6 2	7 2	4 2	4 1	2 -	3 2	14 5	40 14
ひ か れ	2 1	2 -	3 3	1 1	1 1	- -	2 -	11 6
回転部等への 巻き込まれ	7 5	16 1	2 -	11 -	- -	6 -	13 2	55 8
機械からの転落	3 -	- -	- -	1 -	- -	- -	6 4	10 4
そ の 他	8 -	8 -	3 1	11 1	7 -	63 -	16 2	116 4
計	96 60	42 6	19 11	44 6	12 2	76 4	77 23	366 112

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表3 今回の分析に活用した農業用施設作業に係る死亡及び負傷事故の施設別把握件数

事故区分 事故発生原因	農 業 用 施 設 作 業 に 係 る 事 故					合 計
	畜舎	作業舎	サイロ	ビニールハウス	その他	
墜落、転倒	3 1	8 -	- -	1 -	3 -	15 1
落下物によるもの	- -	1 -	- -	- -	- -	1 -
農薬による中毒	- -	- -	- -	- -	- -	- -
COガス等による中 毒	- -	- -	- -	1 1	- -	1 1
酸素欠乏によるも の	- -	- -	- -	- -	- -	- -
感 電	- -	- -	- -	- -	- -	- -
火・熱によるもの	- -	- -	- -	- -	- -	- -
そ の 他	3 1	7 1	1 -	2 1	5 -	18 3
計	6 2	16 7	1 0	4 2	8 0	35 5

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表4 今回の分析に活用した農業機械・施設以外の作業に係る原因別把握件数

事故発生原因	農業機械・施設以外の作業に係る事故				合計
	ほ場	道路	施設	その他	
ほ場、道路からの転落	28 4	1 1	- -	3 2	32 7
木等の高所からの転落	12 1	- -	3 -	- -	15 1
道路上での事故	- -	5 2	- -	1 1	6 3
稲わら焼却中等の火傷	3 3	- -	- -	- -	3 3
家畜によるもの	- -	- -	5 1	- -	5 1
農薬による中毒	- -	- -	- -	- -	- -
蛇、昆虫によるもの	5 -	- -	- -	- -	5 -
落雷によるもの	- -	- -	- -	- -	- -
刃部によるもの	4 -	- -	- -	2 -	6 -
溺水	2 1	- -	- -	1 1	3 2
作業中の病気によるもの	20 7	- -	- -	- -	20 7
うち熱中症によるもの	19 7	- -	- -	- -	19 7
その他	42 2	- -	2 -	5 1	49 3
計	116 18	6 3	10 1	12 5	144 27

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表1 今回の分析に活用した農作業中の負傷事故及び死亡事故把握件数
(単位：件、%)

		22年度下半期（10月～3月）	
事故発生件数計		283	(100.0)
		71	(100.0)
農業機械作業に係る事故		172	(60.8)
		60	(84.5)
乗用型トラクター		46	{26.7}
		23	{38.3}
歩行型トラクター		23	{13.4}
		15	{25.0}
農用運搬車		26	{15.1}
		11	{18.3}
自脱型コンバイン		19	{11.0}
		2	{3.3}
動力防除機		1	{0.6}
		0	{0.0}
動力刈払機		10	{5.8}
		0	{0.0}
その他		47	{27.3}
		9	{15.0}
農業用施設作業に係る事故		21	(7.4)
		2	(2.8)
機械・施設以外の作業に係る事故		90	(31.8)
		9	(12.7)
性別	男	222	(78.4)
		60	(84.5)
	女	59	(20.8)
		10	(14.1)
不明		2	(0.7)
		1	(1.4)
うち 65歳以上層に係る事故		182	(64.3)
		53	(74.6)

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表2 今回の分析に活用した農業機械作業に係る死亡及び負傷事故の機種別・原因別把握件数
(単位：件)

事故区分 事故発生原因	農 業 機 械 作 業 に 係 る 事 故							合 計
	乗用型 トラクター	歩行型 トラクター	農 用 運搬車	自脱型 コバイン	動 力 防除機	動 力 刈払機	その他	
機械の転落・転倒	22 17	2 1	8 7	5 1	- -	- -	5 3	43 29
ほ 場 内	13 11	2 1	4 4	2 -	- -	- -	2 1	23 17
道 路 か ら	9 6	- -	4 3	4 2	- -	- -	3 2	20 13
道路上での 自動車との衝突	1 1	1 1	2 2	- -	- -	- -	- -	4 4
挟 ま れ	4 1	11 9	3 -	1 1	- -	- -	7 2	26 13
ひ か れ	1 -	2 1	3 2	- -	- -	- -	2 -	8 3
回転部等への 巻き込まれ	4 2	5 3	- -	8 -	- -	- -	14 3	31 8
機械からの転落	5 1	- -	4 -	2 -	- -	- -	2 -	13 1
そ の 他	9 1	2 -	6 -	3 -	1 -	10 -	17 1	48 2
計	46 23	23 15	26 11	19 2	1 0	10 -	47 9	172 60

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表3 今回の分析に活用した農業用施設作業に係る死亡及び負傷事故の施設別把握件数

事故区分 事故発生原因	農 業 用 施 設 作 業 に 係 る 事 故					合 計
	畜舎	作業舎	サイロ	ビニールハウス	その他	
墜落、転倒	4 -	7 1	- -	1 -	4 -	16 1
落下物によるもの	1 1	1 -	- -	- -	- -	2 1
農薬による中毒	- -	- -	- -	- -	- -	- -
COガス等による中毒	- -	- -	- -	- -	- -	- -
酸素欠乏によるもの	- -	- -	- -	- -	- -	- -
感 電	- -	- -	- -	- -	- -	- -
火・熱によるもの	- -	- -	- -	- -	- -	- -
そ の 他	1 -	2 -	- -	- -	- -	3 -
計	6 1	10 1	- -	1 -	4 -	21 2

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

表4 今回の分析に活用した農業機械・施設以外の作業に係る原因別把握件数

事故発生原因	農業機械・施設以外の作業に係る事故				合計
	ほ場	道路	施設	その他	
ほ場、道路からの転落	6 -	2 -	- -	1 -	9 -
木等の高所からの転落	8 2	- -	1 -	1 1	10 3
道路上での事故	- -	2 -	- -	- -	2 -
稲わら焼却中等の火傷	8 4	- -	- -	- -	8 4
家畜によるもの	- -	- -	4 -	- -	4 -
農薬による中毒	- -	- -	- -	- -	- -
蛇、昆虫によるもの	- -	- -	- -	4 -	4 -
落雷によるもの	- -	- -	- -	- -	- -
刃部によるもの	10 -	- -	- -	1 -	11 -
溺水	- -	- -	- -	- -	- -
作業中の病気によるもの	- -	- -	- -	- -	- -
うち熱中症によるもの	- -	- -	- -	- -	- -
その他	31 1	2 -	4 -	5 1	42 2
計	63 7	6 -	9 -	12 2	90 9

注：上段は農作業事故発生件数、下段はうち死亡事故の発生件数を記載。

参考 提供を受けた事故情報の概要について

1 22年度全体（平成22年4月～平成23年3月）

- (1) 情報提供いただいた都道府県及び農業機械メーカー数
都道府県数：43（通年報告31、下半期のみ報告12）
農業機械メーカー数：9

(2) 農作業事故発生件数及びその内訳

22年度全体	合計	うち 死亡事故	うち 負傷事故
発生件数	829	215	614
うち 農業機械作業	538	172	366
うち 農業用施設作業	56	7	49
うち その他	234	36	198

2 上半期（平成22年4月～平成22年9月）

- (1) 情報提供いただいた都道府県及び農業機械メーカー数
都道府県数：29
農業機械メーカー数：9

(2) 農作業事故発生件数及びその内訳

上半期(22.4-22.9)	合計	うち 死亡事故	うち 負傷事故
発生件数	545	144	401
うち 農業機械作業	366	112	254
うち 農業用施設作業	35	5	30
うち その他	144	27	117

3 下半期（平成22年10月～平成23年3月）

- (1) 情報提供いただいた都道府県及び農業機械メーカー数
都道府県数：43
農業機械メーカー数：2

(2) 農作業事故発生件数及びその内訳

下半期(22.10-23.3)	合計	うち 死亡事故	うち 負傷事故
発生件数	284	71	212
うち 農業機械作業	172	60	112
うち 農業用施設作業	21	2	19
うち その他	90	9	81

4 22年度の事故情報の傾向

(1) 農業機械作業における事故

乗用型トラクターの事故が最も多く（142件）、次いで動力刈払機（86件）、歩行型トラクター（65件）、自脱コンバイン（63件）となっており、この4機種で機械事故の66%を占める。このうち、死亡事故については、乗用型トラクターで83件、動力刈払機で4件、歩行型トラクターで21件、自脱コンバインで8件となっており、この4機種で農業機械作業にかかる死亡事故の67%を占める。

乗用型トラクターの事故の内容としては、転落・転倒が90件（うち死亡68件）と最も多く、その約5割が「道路からの転落・転倒」であった。次いで「回転部等への巻き込まれ」事故11件、「挟まれ」事故10件の報告があった。

(2) その他

施設内での墜落・転倒の発生が31件（うち死亡2件）報告されており、農業用施設作業に係る事故の約6割を占める結果となった。